

専門家派遣

ベトナム&ミャンマーの「エネルギー管理士指導者育成プロジェクト」の 現地省エネ実務試験に立会い・結果討議を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受けて、AJEEP スキーム2の活動として「エネルギー管理士育成事業における指導者育成プロジェクト」の一環で、2018年12月4日にベトナムを、引き続き12月6日にミャンマーを訪問し、2か所で省エネ実務試験への立ち会いを実施しました。

(1) プラスチック工場（ベトナム）：ボイラー・エアコンプレッサーの省エネ診断立ち会いおよび診断結果の討議

(2) レンガ工場（ミャンマー）：レンガ焼成工程の省エネ診断への立ち会いおよび診断結果の討議



打ち合わせ（ベトナム）



エアコンプレッサー調査



診断者のプレゼン（ミャンマー）



レンガ表面温度測定

AJEEP スキーム2・エネルギー管理士育成事業の第2弾として、ベトナムおよびミャンマー本国での省エネ実践研修を実施し、その立会い・結果討議に参加しました。

(1)12月4日、ベトナムのプラスチック工場の省エネ診断に立ち会い、ボイラー壁の温度測定を実施して、内部断熱の強化などの省エネ改善提案をしました。今後1週間、エアリーク調査およびガス分析などのデータ採取を継続する予定です。

(2)12月6日、ミャンマーのレンガ工場の省エネ診断に立会いました。診断者は既に5回の省エネ診断を実施済みでエアリーク防止などの改善策を提案し、診断レポートもほぼ完成していましたが、日本での研修に向けてECCJの省エネガイダンスを参考にするように指導しました。

* AJEEP : ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じてASEAN地域の省エネ人材を育成するプログラム